

宇部労働基準監督署 電話交換設備更新工事 仕様書

【一般仕様】

1. 概要

本仕様書は、宇部労働基準監督署における既設の電話交換機及び電話機の老朽化に伴い、電話交換機及び電話機の更新に係る仕様を規定するものである。

設備類は、本仕様書に規定する条件に適用するものであり、電気通信事業法及び関連法令の定める基準に適合しているものとする。

2. 設置場所

宇部労働基準監督署（宇部市新町 10 番 33 号 宇部地方合同庁舎 4 階）

現在の電話交換機及び電話機の配置は、別添【配置図】のとおりであること。

また、新設する電話交換機及び電話機の配置も別添【配置図】と同じとすること。

3. 設置等期限及び開通期限

令和 7 年 3 月 23 日（日）

なお、電話交換機等設置及び開通作業は、宇部労働基準監督署 業務課長と協議の上行うこと。

4. 基準品（同等品可）

品名	基準品		台数
電話交換機設備	沖電気工業	CrosCore3 L タイプ	1 式
多機能内線電話機	沖電気工業	MKT/ARC-30DKHF-W-03A	27 台
コードレス多機能内線電話機	沖電気工業	MKT/ARC-30DKCLD-W-03A	3 台

※上記基準品又は下記【機能仕様】を満たす同等以上の製品とする。

なお、コードレス標準多機能内線電話機の通話可能範囲は 100m 以内可能であること。

※基準品以外の物品の場合は、規格、品質が基準品と同等以上であれば可能とするが、別紙（同等品確認書）及びカタログ・価格表等の資料を山口労働局総務課会計第二係あて令和 7 年 1 月 24 日（金）午後 5 時までに提出し、事前に承認を受けること。

5. 保証

検取引渡し後 1 か年を機器メーカー保証期間とする。

機器の検収後 1 年以内において、原因が明らかに設計不良又は不良部品の使用によるものと認められる障害が発生した場合、若しくは発注者の要求の性能を満たさない事項が生じた場合は、供給者はこれらの取替又は改修を無償で行うものとする。

ただし、自然災害に起因する故障及び保証期間終了後の故障においてはこの範囲としない。

【機能仕様】

1. 電話交換機

(1) 構造

本体、本配線盤、電源装置一体型

(2) 機能等

現在使用している電話交換機の機能を保持していること。

2. 機能

(1) 発信及び内線

電話設備交換後、現在使用している設定と同一の設定を行うこと。

全ての電話機から外部への発信及び内線電話が可能であること。

現在使用している同一の番号を発信及び着信用として使用することが可能であること。

(2) 呼出し音等

外線と内線は別音色で区別出来るように設定すること。

他のグループの外線及び内線の着信についても代理応答で取れるようにすること。

(3) 基本機能

- ① 固定短縮ダイヤル システム共通 1, 0 0 0 件以上
- ② 発信・着信履歴 システム全体 1, 0 0 0 件以上（電話機ごとに 20 件以上表示）
- ③ 通話録音機能（最大約 2, 0 0 0 時間までメモリ可能とする）
- ④ 停電バッテリー動作時端末給電セーブ機能
- ⑤ 不在転送
- ⑥ 可変短縮ダイヤル
- ⑦ 局線発信転送
- ⑧ リダイヤル
- ⑨ 保留音送出
- ⑩ 代理応答（コールピックアップ）

(4) 番号計画

内線番号は 2 桁とする。

なお、内線番号は別添【配置図】のとおり設定を行うこと。

(5) 留守番電話機能

現在使用している留守番電話機器（TAKACOM 製 AT-1000）に接続し、留守番電話機能が使用できるようにすること。

※手動により留守番システムへ切り替えるもの。

3. 多機能電話機の機能

(1) ナンバーディスプレイサービス対応機とする。

(2) 大型ディスプレイを装備し、発信ダイヤル番号又は発信者名及び電話帳の名称

表示等の漢字表示が可能であること。

- (3) 外線・ワンタッチダイヤルボタンが 18 以上であること。また、各設定が任意に変更できること。
- (4) 着信音量及び受話音量を調整することが可能であること。
- (5) 可能な限り環境に配慮した製品であること。なお、中古品は不可とする。

【工事仕様】

本工事は、総務省が定める電気通信事業法の通信端末技術及び関係諸規則に基づき施行するものとする。

1. 電話交換機及び電話機取付工事

- (1) 諸機関等への手続は、必要に応じ供給者にて行うこと。
- (2) 本仕様書に明記されていない事項について、運用上当然必要である設備についてはこれを具備する。
- (3) 工事中、構内電話は仮設電話にて行うこと。
- (4) 配線について、導通及び抵抗試験を行い良好であれば既存配線を流用可とする。
また、配線修繕が必要な箇所が生じた場合については担当者と協議の上指示に従うこと。
- (5) 現在登録されている短縮ダイヤルについては、同様に再登録して納入すること。
- (6) 既設の F A X の使用を引き続き可能とすること。
- (7) 本工事施工に伴い必要となる部材は、全て供給者にて用意すること。
- (8) 本工事施工に伴い、疑義が生じた場合は、当局担当者と協議を行うこと。

2. 既設機器撤去工事

既設備の不要機器は撤去及び廃棄処分すること。

3. 提出書類

- | | |
|-------------------|-----|
| (1) 完成図書 | 2 部 |
| (2) 試験成績書 | 2 部 |
| (3) 納入写真（納入前、納入後） | 1 部 |

※デジタルボタン電話交換機及び多機能電話機の納入前、納入後の写真（カラー）を撮影し提出すること。

- (4) 停電時及び機器故障時の動作マニュアルを提出すること。

【特記事項】

- (1) 外線発信規制対象内線について、警察など 3 桁外線への発信は常時可能とする。
- (2) 短縮ダイヤルを既存設備と同様に使用できるように登録した状態で検収を行う。

【回線構成】

回線種別	回線番号	詳細	備考
デジタル回線	0836-48-0093	Di(親)	
デジタル回線	0836-48-0091	Di(子)	
デジタル回線	0836-31-4501	Di(子)	他 7 番号
アナログ回線	0836-31-4834	ひかり #1	
アナログ回線	0836-31-4834	ひかり #2	
OD 回線	-	#1	

【その他】

- (1) 施工にあたっては、原則、土日祝日の閉庁日とするが、業務上支障がない範囲において宇部労働基準監督署 業務課長と協議の上、平日の施工も可能とする。
- (2) 作業時間は8時 30 分から 17 時 15 分までとする。ただし、変更が必要な場合は事前に宇部労働基準監督署 業務課長と協議すること。
- (3) 事前に現地確認を実施すること。その際は、宇部労働基準監督署 業務課長に事前連絡すること。
- (4) 契約決定後、速やかに作業計画書（工程表）を作成・提出すること。
- (5) 廃棄物は、廃棄物処理法及び清掃に関する法令等に従い請負業者が責任を持って処理すること。
- (6) 現場内は常に清掃に努め、必要に応じ、飛散防止等の適切な処置を講ずること。
- (7) 施工にあたっては、関係法令を遵守し、十分な安全管理の下に行い、作業員、来庁者並びに当該庁舎職員の事故、労働災害に対して万全の体制で防止に努めなければならない。万一事故が発生した場合には、その大小に関わらず速やかに報告すること。
- (8) 本件仕様書は、電話交換設備の納入の概要を記載したもので、記載漏れがあった場合にも、当然に実施に要する些少なことは、約定金額をもって無償実施すること。
その他付随工事が派生する場合、事前に山口労働局総務課会計第二係あて協議すること。

【連絡先】

- (1) 仕様書に関する問合せ先
山口労働局総務部総務課会計第二係長
山口市中河原町6番16号 山口地方合同庁舎2号館
電話：083-995-0363
- (2) 現地確認に関する問合せ先
宇部労働基準監督署 業務課長
電話：0836-31-4500